



令和元年 6 月 28 日

公開セミナー「子どもをまもる」 『産科スタッフ・保健師のためのワクチンの知識』を開催

2018 年の夏頃から関東地方を中心に風疹が流行し、現在もなお、流行は続いています。このような流行のみられる国は先進国の中では日本のみとされ、流行の主な原因は、日本のワクチン行政の影響により風疹ワクチンを接種していない世代があるためだと考えられています。妊婦が風疹に感染すると、生まれてくる子が難聴や白内障、心臓病などの障害を持つ「先天性風疹症候群（CRS）」を引き起こすことがあります。2013 年の大流行の際には 45 人もの赤ちゃんが先天性風疹症候群と診断され、うち 11 人が亡くなりました。

岡山大学大学院保健学研究科では 7 月 19 日、岡山県や岡山県産婦人科医会と協力して、ワクチン接種の重要性、また先天性風疹症候群への正しい知識の啓発をテーマとした公開セミナーを本学鹿田キャンパス J ホールで開催します。産科スタッフや保健師はもちろん、これから子どもを育てる人々全てに知ってほしい「ワクチンの話」をお聞きいただけます。また、以前の大流行の際に生まれた先天性風疹症候群の子どもたちを育てる家族の方々「患者会〔風疹をなくそうの会〕『hand in hand』」にご講演いただき、その支援についても考えます。

さらに岡山県からは、現在行われている無料抗体検査についての情報提供があります。

先天性風疹症候群はワクチン接種で予防できます。本セミナーを通じてワクチンの重要性について正しい理解を広め、将来生まれてくる赤ちゃんの命を守りたいと思います。

<開催概要>

1. 名 称 公開セミナー「子どもをまもる」
『産科スタッフ・保健師のためのワクチンの知識』
2. 日 時 2019 年 7 月 19 日（金）13:00～16:30（開場 12:30）
3. 場 所 岡山大学鹿田キャンパス J ホール（岡山市北区鹿田町 2-5-1）
4. 対 象 者 どなたでも参加いただけます。
5. 申 込 方 法 事前申し込み不要。当日ご参加いただけます。
6. 参 加 費 用 無料 ※車でお越しの方には、駐車無料券をお渡しします。

※本日付で同時にプレスリリースしております、7 月 20 日の映画『抱く {HUG}』の上映会においても、風疹予防キャンペーン動画を放映するほか、岡山県や「患者会〔風疹をなくそうの会〕『hand in hand』」の話をお聞きいただけます。



＜お問い合わせ＞

岡山大学大学院保健学研究科
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局
(電話番号・FAX) 086-235-6538



岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」を支援しています。